



小中共通目標【めざす児童生徒像】

ふるさとを愛し、自ら進んで学ぶ、心豊かな高麗川っ子

学校教育目標

自立と貢献

めざす学校像

「できない」を「できる」に変え、夢ある未来を拓く学校

経営方針

「教え」から「学び」へ ～生徒が主体的に思考する授業の工夫～

○主体的な学びを推進し、生徒自身の問題解決能力を高める。

○すべての教育活動を通して、非認知能力を育成する。

小中一貫教育校の特色を活かした教育活動

開かれた学校づくり

- コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の充実
- 小中一貫教育の教育活動の成果を見える形で提示
- 豊かな心を育む地域学校協働活動の推進

確かな学力の向上

- 自ら学ぶ姿勢の育成（どのように学ぶか）
- 主体的・対話的で深い学びの実践（プレゼンテーション能力の育成）
- 非認知能力の育成

豊かな心の育成

- 自他を大切にする心を育む教育活動の展開
- 教育相談の充実
- 積極的な生徒指導の充実
- 特別活動の充実

健やかな体を育む

環境整備

- 落ち着いて学習に取り組める環境づくり
- 生活リズムの安定と効率的な部活動の取組
- 情報機器の使い方

教職員の資質向上

- 授業力の向上
教師主導の授業から生徒の「主体的な学び」へ
- 教師力の向上
学び続ける教師
- 外部研修への参加